



## 2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月13日

上場会社名 かつこ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4166 URL <https://cacco.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井 裕之  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理担当執行役員 (氏名) 中沢 雄太 TEL 03 (6447) 4534  
定時株主総会開催予定日 2026年3月27日 配当支払開始予定日 ー  
有価証券報告書提出予定日 2026年3月25日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年12月期の業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

#### （1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期	819	11.6	△133	ー	△137	ー	△137	ー
2024年12月期	734	△22.9	△244	ー	△254	ー	△255	ー

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年12月期	△50.45	ー	△17.9	△13.5	△16.3
2024年12月期	△94.11	ー	△26.8	△22.0	△33.3

（参考）持分法投資損益 2025年12月期 ー百万円 2024年12月期 ー百万円

（注）潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年12月期	1,002	702	70.1	257.08
2024年12月期	1,025	832	81.2	305.65

（参考）自己資本 2025年12月期 702百万円 2024年12月期 832百万円

#### （3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	△73	△2	104	762
2024年12月期	△198	△2	△5	734

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2025年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2026年12月期（予想）	ー	0.00	ー	0.00	0.00		ー	

### 3. 2026年12月期の業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	900	9.9	△112	ー	△116	ー	△117	ー	△42.95

（注）当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年12月期	2,732,655株	2024年12月期	2,722,655株
2025年12月期	一株	2024年12月期	一株
2025年12月期	2,729,395株	2024年12月期	2,710,019株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明内容の入手方法）

決算補足説明資料「2025年12月期通期決算説明資料」は、T D n e t で同日開示した後に当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、当社は、2026年2月13日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画及び当日配布する決算説明会資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（2025年1月1日～2025年12月31日）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策により回復を下支えする期待はあるものの、各国の通商政策等による景気の下振れリスクや、物価上昇が消費者マインドの下振れ等を通じて消費に影響を及ぼすリスクがあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

消費者向け電子商取引（BtoC-EC）市場は、経済産業省による調査「令和6年度デジタル取引環境整備事業（電子商取引に関する市場調査）報告書」によると、2024年は前年比5.1%増の26.1兆円となり、依然として高い成長率を維持しております。また、EC化率（全ての商取引市場規模に対する電子商取引市場規模の割合）が前年比0.4ポイント増の9.78%となるなど、BtoC-EC市場は依然として着実な成長を続けております。

一方、クレジットカード番号等の情報を盗まれ不正に使われる「番号盗用被害」が急増している近年の状況を受け、改正割賦販売法において、クレジットカード番号等の不正な利用を防止するために必要な措置を講じることが義務化されました。また、その実務上の指針となる、「クレジットカード・セキュリティガイドライン6.0版（クレジットカード取引セキュリティ対策協議会）」において、EC加盟店におけるEMV3-Dセキュアと不正ログイン対策の導入が必須となり、加えてカード情報保護対策及び不正利用対策が求められるなど、不正対策に対する社会的要請はますます高まっております。

このような事業環境のもとで、当社は「未来のゲームチェンジャーの『まずやってみよう』をカタチに」という経営ビジョンを掲げ、当社の有するセキュリティ・ペイメント・データサイエンスの技術とノウハウをもとに、アルゴリズム及びソフトウェアを開発・提供することで、企業の課題解決やチャレンジを支援する「SaaS型アルゴリズム提供事業」を展開してまいりました。

不正検知サービスにおいては、当事業年度より、従来の不正検知サービス「O-PLUX」や不正ログイン検知サービス「O-MOTION」などプロダクト単体での販売戦略から、ECや金融などのドメイン（市場領域）ごとに最適化された不正対策ソリューションの提供へと戦略を転換いたしました。主力サービスである「O-PLUX」と「O-MOTION」を組み合わせた包括的な不正対策提案を強化するとともに、不正ログイン審査のモバイルアプリ対応を実現し、主にEC領域や金融領域の市場ニーズに応えてまいりました。また、顧客の導入負荷軽減を目的に、追加機能開発およびECパッケージやショッピングカート事業者とのシステム連携を推進しております。その結果、当事業年度の不正検知サービスのストック収益額（定額課金である月額料金と審査件数に応じた従量課金である審査料金の合計額。）は652,736千円（前年同期比25.3%増）となりました。

決済コンサルティングサービスにおいては、SaaS型BNPLシステムの受注獲得に努め、また、データサイエンスサービスにおいては、データ分析案件の受注獲得に努めました。

以上の結果、当事業年度の売上高は819,443千円（前年同期比11.6%増）、営業損失△133,365千円（前年同期は営業損失△244,513千円）、経常損失△137,157千円（前年同期は経常損失△254,501千円）、当期純損失△137,687千円（前年同期は当期純損失△255,031千円）となりました。

なお、当社はSaaS型アルゴリズム提供事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### （資産）

当事業年度末における流動資産は876,137千円となり、前事業年度末に比べ12,775千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が27,818千円増加したことによるものであります。固定資産は126,212千円となり、前事業年度末に比べ35,699千円減少いたしました。これは主にソフトウェアが34,714千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,002,350千円となり、前事業年度末に比べ22,924千円減少いたしました。

#### （負債）

当事業年度末における流動負債は221,051千円となり、前事業年度末に比べ95,910千円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が94,542千円増加したことによるものであります。固定負債は78,779千円となり、前事業年度末に比べ10,817千円増加いたしました。これは主に長期借入金が9,971千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は299,831千円となり、前事業年度末に比べ106,727千円増加いたしました。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は702,519千円となり、前事業年度末に比べ129,652千円減少いたしました。これは主に当期純損失の計上により利益剰余金が137,687千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は70.1%（前事業年度末は81.2%）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ27,818千円増加し、762,439千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により支出した資金は、73,855千円（前事業年度は198,732千円の支出）となりました。これは主に、税引前当期純損失137,157千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、2,839千円（前事業年度は2,061千円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出2,839千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、104,513千円（前事業年度は5,677千円の支出）となりました。これは主に、長期借入れによる収入120,000千円によるものであります。

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、「クレジットカード・セキュリティガイドライン6.0版」の適用開始により、EC事業者に求められるセキュリティ基準が高度化しているものと考えております。同ガイドラインでは、EC加盟店に対し「EMV3-Dセキュア」の導入に加え、「適切な不正ログイン対策」および「脆弱性対策」の実施が新たに義務付けられました。これにより、EC事業者は従来の決済時点のみの防御から、ログインを含めた取引プロセス全体を網羅した「線の考え方」に基づく一貫した対策が不可避となっております。

こうした制度的な追い風を受け、当社は、ガイドラインで必須化された広範なセキュリティ要件をワンストップで満たすべく、不正ログイン等を検知する「0-MOTION」と不正注文・決済を検知する「0-PLUX」を連携させたシームレスなサービス展開を強化してまいります。これにより、不正対策およびコンプライアンス対応を急ぐ企業のニーズを的確に捉え、新規顧客の獲得を加速させてまいります。

上記を踏まえ、2026年12月期（2026年1月1日～2026年12月31日）通期の業績見通しにつきましては、売上高900百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益△112百万円（前年同期は△133百万円）、経常利益△116百万円（前年同期は△137百万円）、当期純利益△117百万円（前年同期は△137百万円）を予想しております。

業績予想の詳細につきましては、T D n e t 及び当社ウェブサイトに掲載しております「2025年12月期通期決算説明資料」をご参照ください。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間及び企業間の比較可能性を確保するため、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

### 3. 財務諸表及び主な注記

#### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	734,621	762,439
売掛金	102,868	88,697
仕掛品	—	344
未収還付法人税等	804	—
前払費用	19,656	19,767
その他	5,411	5,020
貸倒引当金	—	△132
流動資産合計	863,362	876,137
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,576	5,356
減価償却累計額	△4,576	△4,702
建物（純額）	0	653
工具、器具及び備品	35,292	37,352
減価償却累計額	△31,970	△34,287
工具、器具及び備品（純額）	3,321	3,064
有形固定資産合計	3,321	3,718
無形固定資産		
ソフトウェア	67,514	32,799
無形固定資産合計	67,514	32,799
投資その他の資産		
投資有価証券	66,981	64,487
敷金及び保証金	7,017	7,017
長期前払費用	17,076	18,190
その他	19,503	19,503
貸倒引当金	△19,503	△19,503
投資その他の資産合計	91,076	89,694
固定資産合計	161,912	126,212
資産合計	1,025,275	1,002,350

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	35,248	12,250
1年内返済予定の長期借入金	14,292	108,834
未払金	30,372	44,370
未払法人税等	3,051	530
未払消費税等	—	16,169
契約負債	11,209	4,968
賞与引当金	15,028	15,441
その他	15,940	18,487
流動負債合計	125,141	221,051
固定負債		
長期借入金	67,843	77,814
繰延税金負債	118	965
固定負債合計	67,961	78,779
負債合計	193,103	299,831
純資産の部		
株主資本		
資本金	384,165	13,145
資本剰余金		
資本準備金	560,377	826,968
資本剰余金合計	560,377	826,968
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△110,718	△137,687
利益剰余金合計	△110,718	△137,687
株主資本合計	833,823	702,426
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,652	92
評価・換算差額等合計	△1,652	92
純資産合計	832,171	702,519
負債純資産合計	1,025,275	1,002,350



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	734,021	819,443
売上原価	288,839	247,331
売上総利益	445,181	572,111
販売費及び一般管理費	689,695	705,476
営業損失(△)	△244,513	△133,365
営業外収益		
受取利息及び配当金	207	1,176
受取手数料	947	945
補助金収入	2,988	—
為替差益	—	66
営業外収益合計	4,143	2,188
営業外費用		
支払利息	535	1,019
為替差損	625	—
投資事業組合運用損	6,982	4,923
長期前払費用償却	5,986	—
その他	1	36
営業外費用合計	14,132	5,980
経常損失(△)	△254,501	△137,157
税引前当期純損失(△)	△254,501	△137,157
法人税、住民税及び事業税	530	530
法人税等合計	530	530
当期純損失(△)	△255,031	△137,687

売上原価明細書

		前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)		当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費	※	61,207	21.2	72,169	29.1
II 経費		227,136	78.8	175,507	70.9
当期総製造費用		288,344	100.0	247,676	100.0
期首仕掛品棚卸高		495		—	
合計		288,839		247,676	
期末仕掛品棚卸高		—		344	
当期売上原価		288,839		247,331	

原価計算の方法

原価計算の方法は個別原価計算であり、原則として当該原価計算期間の実際発生額をもって計算しております。

※ 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
外注加工費 (千円)	91,185	55,658
減価償却費 (千円)	35,629	34,714
サーバー費 (千円)	53,632	37,683
データ費 (千円)	42,584	42,896

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本						評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計				
				繰越利益剰余金					
当期首残高	376, 188	552, 399	552, 399	144, 312	144, 312	1, 072, 901	△269	△269	1, 072, 631
当期変動額									
新株の発行	7, 977	7, 977	7, 977			15, 954			15, 954
当期純損失（△）				△255, 031	△255, 031	△255, 031			△255, 031
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							△1, 383	△1, 383	△1, 383
当期変動額合計	7, 977	7, 977	7, 977	△255, 031	△255, 031	△239, 077	△1, 383	△1, 383	△240, 460
当期末残高	384, 165	560, 377	560, 377	△110, 718	△110, 718	833, 823	△1, 652	△1, 652	832, 171

当事業年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	384,165	560,377	—	560,377	△110,718	△110,718	833,823	△1,652	△1,652	832,171
当期変動額										
新株の発行	3,145	3,145		3,145			6,290			6,290
減資	△374,165	263,446	110,718	374,165			—			—
欠損填補			△110,718	△110,718	110,718	110,718	—			—
当期純損失(△)					△137,687	△137,687	△137,687			△137,687
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								1,745	1,745	1,745
当期変動額合計	△371,020	266,591	—	266,591	△26,968	△26,968	△131,397	1,745	1,745	△129,652
当期末残高	13,145	826,968	—	826,968	△137,687	△137,687	702,426	92	92	702,519

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純損失 (△)	△254,501	△137,157
減価償却費及びその他の償却費	38,181	37,157
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,463	413
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	132
受取利息及び受取配当金	△207	△1,176
支払利息	535	1,019
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,071	7,930
棚卸資産の増減額 (△は増加)	495	△344
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	9,924	6,409
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,461	△22,997
未払金の増減額 (△は減少)	△12,821	14,983
未払消費税等の増減額 (△は減少)	—	16,169
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△1,090	△960
その他	7,147	5,086
小計	△212,484	△73,333
利息及び配当金の受取額	207	1,176
利息の支払額	△535	△1,019
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	14,079	△678
営業活動によるキャッシュ・フロー	△198,732	△73,855
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,061	△2,839
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,061	△2,839
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	120,000
長期借入金の返済による支出	△14,292	△15,487
株式の発行による収入	8,614	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,677	104,513
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△206,472	27,818
現金及び現金同等物の期首残高	941,093	734,621
現金及び現金同等物の期末残高	734,621	762,439

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年3月27日開催の第14回定時株主総会の決議に基づき、2025年5月1日付で減資の効力が発生いたしました。これにより、資本金の額が374,165千円減少し、そのうち263,446千円を資本準備金に振り替え、残り110,718千円をその他資本剰余金に振り替えております。また、減資の効力発生を条件に、その他資本剰余金110,718千円を繰越利益剰余金へ振り替えることにより、欠損填補いたしました。

この結果、当事業年度末において資本金が13,145千円、資本剰余金が826,968千円となっております。

(セグメント情報等)

当社は、SaaS型アルゴリズム提供事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	305.65円	257.08円
1株当たり当期純損失(△)	△94.11円	△50.45円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
当期純損失(△)(千円)	△255,031	△137,687
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純損失(△)(千円)	△255,031	△137,687
普通株式の期中平均株式数(株)	2,710,019	2,729,395
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権4種類 (新株予約権の数37,691個 普通株式113,073株)	新株予約権4種類 (新株予約権の数37,691個 普通株式113,073株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。